

ルート情報（自転車利用）

距離	78 ^{キロ}
所要時間	9 時間 45 分
獲得標高	1451 ^{メートル}
ルート 詳細	

八代海と天草の島々を眺めながら進む風光明媚な約80^{キロ}のルート。リアス海岸のアツプダウンが連続する走りごたえのある道となっています。道沿いには柑橘類の畑が続き、見晴らしの良い岬や白い砂浜、ローカル鉄道が走る風景など、魅力的なロケーションが広がります。もちろん地元海の幸や、特産の柑橘類、あきた牛などの絶品グルメも堪能できます。

さらに、ルート上には温泉街もあるので、宿泊しながらのんびり楽しむなんてことも。肥薩おれんじ鉄道のサイクルトレインを利用することもこのルートの楽しみのひとつです。

ルート紹介

柑橘と海が織りなす絶景ロード。九州の地中海をめぐる

八代～水俣シーサイドルート

八代駅を出発し、美しい自然や町並みを心地良い潮風を感じながら、道の駅みなまたを目指す「八代～水俣シーサイドルート」。サイクルツーリズム初体験という、水俣市の谷口創太さんと岩本明日香さんがこのルートを実際に走ってみました。果たしてどんな旅になったのでしょうか。



不知火海の絶景を眺めながら風を切って走る爽快感が最高でした。ルートの途中には、SNS投稿必須の絶景フォトスポットや絶品グルメ、レジャー体験が目白押しです。

いつもとは違う休日の過ごし方を、サイクリングを通して体験することができました。

谷口 創太さん（水俣市）

体験者の声



普段、車で通れば一瞬で過ぎ去る景色も、自転車だと立ち止まって写真を撮影できたり、列車が通過するタイミングを気長に待ってみたりと自転車でしか味わえない体験ができました。

坂の勾配があっても、E-BIKEならグングン走ってくれるので、苦にならず、楽しかったです。

岩本 明日香さん（水俣市）



体力に自信がない人も安心！ 肥薩おれんじ鉄道のサービス「サイクルトレイン」

肥薩おれんじ鉄道株式会社では、自転車をそのまま持ち込める「サイクルトレイン」を運行しています。アップダウンがきついところは、電車に乗って車窓を眺めながら移動するのもよいのでは？

※詳しくは肥薩おれんじ鉄道 HP を確認。右二次元コードから読み取り。

